

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

NDB 等を活用した病院薬剤師の確保に向けた業務の効率化と潜在薬剤師の活用に資する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

令和4年6月に、入院治療を受け、診療報酬請求が行われ、厚生労働省が管理するNDB（匿名医療保険等関連情報データベース）に登録があった患者さん。

2. 研究目的・方法

本研究は、令和4・5年度厚労科研「医療需要や医師の働き方等の変化を踏まえた病院薬剤師の需要把握のための研究」の研究成果を踏まえて病院薬剤師の需要推計に関する手法を開発し、今後の医療行政の基礎資料の構築を目的とするものです。厚生労働科学研究費を研究費として使用いたします。

【本研究の利益相反について】

本研究の実施において、共同研究機関である株式会社JMDCより、データ分析等の役務提供を受けて実施致します。本研究における研究者の利益相反については、各研究機関の利益相反マネジメント委員会等において、適切に管理され、公正な研究を行うことができると判断を受けたうえで実施しています。また、学会発表や論文公表に際しても、利益相反に関して公表し、透明化を図ることとしています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2029年 3月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんが行った診療のうち、保険請求された情報を研究に利用します。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究で取得する診療情報は、厚生労働省で個人を識別できる情報を削除し、研究者に提供されます。昭和医科大学薬剤疫学講座の外部から切り離されたコンピューター内に保存され、分析を行います。

6. 研究組織

研究代表者 昭和医科大学薬学部薬剤疫学部門 氏名 今井志乃ぶ

研究責任者 帝京大学 氏名 安原眞人

東京科学大学 氏名 伏見清秀

国立健康危機管理研究機構 氏名 真中章弘

株式会社 JMDC リアルワールドエビデンス事業部 氏名 本間祐児

既存試料・情報の提供のみを行う機関

厚生労働省 機関の長の氏名 上野 賢一郎

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学薬学部薬剤疫学部門 氏名：今井志乃ぶ
住所：東京都品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8210